天理よろづ相談所病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。
お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。
また、この研究は当院の研究倫理委員会の審査を受け、病院長の許可を受けて実施しています。

研究課題名	天理よろづ相談所病院における腸内細菌目細菌の耐性菌保菌率調査
当院の研究責任者（所属）	藤本 大輝（臨床検査部）
本研究の目的	薬剤耐性腸内細菌目細菌は成果的に蔓延しつつあります。プラスミド関連遺伝子は菌種間を超えて高確率で伝播されるため医療関連感染症の原因として問題となっており、今後さらなる蔓延が懸念されている。 本研究では奈良県天理よろづ相談所病院の患者さんの微生物培養検査（糞便）から検出された腸内細菌目細菌の解析を行い、耐性菌の分布を評価します。これらの結果をもとに、当院における薬剤耐性腸内細菌目細菌の腸管内定着の蔓延を把握し、感染の減少と多剤耐性菌の減少に貢献することを目的とする。
調査データ 該当期間	2025年2月1日～2029年3月31日
研究方法 （使用する試料等）	■調査対象となる患者様 上記期間に当院の入院および外来で提出された微生物培養検査（糞便）を実施された患者様 ■使用する情報 資料：微生物培養検査（糞便）から検出した薬剤耐性腸内細菌目細菌 情報：診療記録、検査データ、抗菌薬使用歴等
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	該当なし
個人情報の取り扱い	研究に利用する試料や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報が公表されることは一切ありません。 将来、この研究で得られた情報も別の研究に利用（二次利用）する可能性があります。

	<p>す。その場合も個人を直ちに判別できる情報を出すことはありません。二次利用する場合は、その研究計画について改めて研究倫理委員会及び研究機関の長の承認を得て実施となり、その内容は参加機関のホームページ等で公開されます。</p>
<p>本研究の資金源 (利益相反)</p>	<p>本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。利益相反については、当院の利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。</p>
<p>研究期間</p>	<p>病院長承認日 ～ 2029年3月31日</p>
<p>お問い合わせ先</p>	<p>天理よろづ相談所病院 臨床検査部 電話：0743-63-5611（代表） 研究責任者：藤本 大輝</p>